

《断熱気密の原理原則から高度な応用まで》

在来木造の新しい高断熱高気密標準工法と 超省エネ住宅の設計施工

■この研修会は
CPD認定講習会です。

高断熱住宅技術セミナー



講師紹介



1985年在来木造住宅の高断熱技法を発表。以後断熱耐震同時改修、「燃費半分で暮らす家」(Q1.0住宅)技法等を開発。全国700社の新住協会員を技術指導している。

(社)新住協代表理事

室蘭工業大学 名誉教授

鎌田 紀彦

- 日時 2017年7月24日 (月)
- 会場 広島県情報プラザ B2F 多目的ホール
電話082-240-7700
- 時間 13時～17時 (12時開場)
- 受講料 3000円/1名(事前振込)
- 定員 80名
- 申込み 裏面

プログラム

1. 在来木造の新しい高断熱高気密標準工法
プレカット、剛床、壁耐力面材など近年の在来木造工法の変化に対応する、最新の断熱工法を紹介します。省令準耐火にも対応し、付加断熱無しで6～7地域ではQ1.0住宅も可能です。新住協がオープン工法として公開しています。
2. 超省エネ住宅(Q1.0住宅)の設計施工
Q1.0住宅とは、全室暖房で省エネ基準住宅に比べて暖房エネルギーを半分以下(5～7地域は40%)にする省エネ住宅です。Q1.0住宅の設計に用いる暖房エネルギー計算プログラムQPExを使ってサッシやガラスの選択、断熱厚さの決め方など具体的な設計手法を解説します。
3. 冷房エネルギー削減手法と冷房設計手法
冷房エネルギーを削減する高断熱住宅の設計手法～日射遮蔽と通風についてQPExを使った計算を含めての解説と、快適なエアコンの設置法としての床下冷房などを解説します。
4. 断熱耐震同時改修
住宅の基本性能である耐震性、断熱性を向上させるローコストな工法を紹介します。設備改修の通常のリフォームも合わせて300～500万円の予算で断熱耐震改修を可能にします。

【お問い合わせ・お申し込み】

022-796-7501

<FAX> 022-796-7502
<メール> npo.shinjukyoku@gmail.com

主催 一般社団法人新住協
(新木造住宅技術研究協議会)

後援 硝子繊維協会

〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目1-8
<電話> 022-796-7501
<メール> npo.shinjukyoku@gmail.com

一 関連資材機器紹介展 12時～

- 断熱気密関連部品 ●最新熱交換換気
- 開口部 断熱窓/玄関 他 約10社予定



関連図書・技術資料の販売もします。

詳しくはHP 新住協 検索

7月24日(月) 高断熱住宅技術セミナー参加申込書

FAX 022-796-7502 または ✉ npo.shinjukyo@gmail.com まで

		☆11桁CPD番号
会社名		
参加者名1		
参加者名2		
FAX		
MAIL		
連絡先(携帯)		

☆11桁の建築士会CPD番号をお持ちの方は、あらかじめご記入ください。
 ※申込書受領後、受領兼請求書をお送りいたします
 ※申込締切：7/15 但し、定員到達時、締切ことがあります

◆◆◆ 会場アクセス ◆◆◆

〒730-0052 広島県広島市中区千田町3丁目7

【交通機関】

■路面電車

- ①番 広島駅－紙屋町東経由－広島港
- ③番 西広島－紙屋町西経由－広島港
途中 広電本社前下車 徒歩7分
- ⑤番 広島駅－比治山下経由－広島港
途中 皆実町六丁目下車 徒歩20分

■バス

- 広電バス (12号)
戸坂中学－八丁堀経由－仁保沖町
途中 御幸橋下車 徒歩9分
- 広島バス (21-2号) ベイシティ宇品使
向洋大原－広島駅経由－広島港
(広島プリンスホテル)
途中 広島県情報プラザ前下車

■タクシー

広島駅から約20分

